

## 安来高校植物図鑑（2023年7月）

### アジサイの仲間（紫陽花）

梅雨といえばアジサイ。保健室のそばで咲いているこのアジサイは、以前曾田先生が植えられたもので、私も2階の進路指導室の窓から鑑賞させてもらっています。たった数年でこんなに大きくなるのですね。アジサイといえば、この話は欠かせないでしょう。多くの人が花だと思っている部分、あれは本当の花ではありません。萼(がく)が変化したもので、「装飾花」(そうしょくか)と呼ばれています。本当の花は右の写真に示した通りで「真花」(しんか)と呼ばれます。気象台が発表するアジサイの開花日は、装飾花ではなく真花が2〜3個咲いた日のことです。なので、アジサイを見かけるとすぐに装飾花をめくって真花を探してしまうのが、私の癖です。さらに、装飾花の中心にも真花があります。でもこちらはおしべやめしべが退化してしまった中性花と呼ばれるもので、生殖には関与していないそうです。不思議な花だなと、梅雨の時期になると感心させられます。



### ボタンクサギの仲間（牡丹臭木）



アジサイの隣で咲いているので一緒に紹介してしましましょう。遠目で見るとアジサイに似ていますが、違う種類の植物です。中国原産で、園芸種として好まれていますし、野生化したものもあるそうです。漢字の名前が性質を表していて、葉っぱを揉んだり、傷を付けたりとすると臭気が漂うそうです。私は臭いのは苦手なのでチャレンジしたことはありません。ちなみにボタンという名前がついているのは、中国名の名残だとか。日本ではボタンというよりやはりアジサイに似ていませんか？日陰でも育ち、あつという間に増えていくそうです。そのうち保健室の近くはボタンクサギで埋め尽くされるかもしれません。

